

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成27年4月23日(2015.4.23)

【公開番号】特開2014-140127(P2014-140127A)

【公開日】平成26年7月31日(2014.7.31)

【年通号数】公開・登録公報2014-041

【出願番号】特願2013-8536(P2013-8536)

【国際特許分類】

H 04 L 12/70 (2013.01)

H 04 M 3/00 (2006.01)

【F I】

H 04 L 12/56 4 0 0 Z

H 04 M 3/00 D

【手続補正書】

【提出日】平成27年3月6日(2015.3.6)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 6】

本技術分野の背景技術として、国際公開第2009/040876号(特許文献1)がある。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 8

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 8】

【特許文献1】国際公開第2009/040876号

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 1 3 8

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 1 3 8】

アクション情報104にレコードが登録されていない場合、管理情報更新処理部116は、アクション情報104が未生成であると判定し、管理者がアクション情報104を生成するために、アクション情報104のアクションID500、実行条件501、実行装置502、実行内容503、及び対象504の設定データを入力可能な画面であるアクション情報入力画面を、マンマシンIF118を介して出力する。なお、実行装置502の設定データを管理者がネットワーク構成情報110に登録された情報から選択して入力可能にするために、管理情報更新処理部116はネットワーク構成情報110をマンマシンIF118を介して出力してもよい。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 2 3 0

【補正方法】変更

**【補正の内容】****【0230】**

S809の処理では、S801の処理で読み出された全てのレコードに対してS802～S808の処理が実行されたので、処理を終了する。

**【手続補正5】****【補正対象書類名】明細書****【補正対象項目名】0232****【補正方法】変更****【補正の内容】****【0232】**

アクションID「3」の処理については、S907の処理以外の処理は上記したアクションID「1」の処理と同様であるため、説明を省略する。S907の処理で、管理装置100は、DHCPサーバA206に対して疎通確認をルータ202に実行させ、疎通確認の結果を保持する。なお、ルータ202とDHCPサーバA206とを接続する接続回線216に障害が発生しているため、疎通確認は失敗する。

**【手続補正6】****【補正対象書類名】明細書****【補正対象項目名】0238****【補正方法】変更****【補正の内容】****【0238】**

S909の処理では、S901の処理で読み出された全てのアクションIDのレコードにS902～S908の処理が実行されたため、アクション実行処理部115の処理を終了する。

**【手続補正7】****【補正対象書類名】明細書****【補正対象項目名】0275****【補正方法】変更****【補正の内容】****【0275】**

S809の処理では、サービスID「2」のレコードに対して、S802～S808の処理が実行されていないので、サービスID「2」のレコードに対してS802～S808の処理を実行する。S802～S805、及びS808の処理は上記したサービスID「1」のレコードに対する処理と同様なので説明を省略する。